

# 第1回「日本語大賞」

テーマ 「人と人をつなぐ日本語」

小学生の部 優秀賞 受賞作品

## 「心を動かす言葉」

岐阜県

北方町立北方西小学校 5年

小倉 沙弥香

## 心を動かす言葉

北方町立北方西小学校 五年

小倉 沙弥香

今年の夏、八月六日、わたしは広島へ行きました。原ばくについての絵本『キヨウチクトウ物語わすれていてごめんね』の書道部門で入選し、招待されたからです。その絵本を読んでみて、戦争はともおそろしいものだど気付きました。戦争をすると、たくさんの人々がなくなり悲しい思いをします。わたしは戦争に対していかりを感じました。

平和記念式典に参列した時、広島市長さんが全世界に向かって、こう呼びかけられました。

「わたしたちには力があります。わたしたちには責任があります。力を合わせれば核兵器はいない絶できます。絶対にできます」

その言葉は、わたしに何かできることはないのか、世界の平和のためにできることはないのかを考えさせるきっかけになりました。

わたしが広島市長さんの言葉で心を動かされたように、わたしもだれかの心を動かしたいと思いました。いろいろな人たちに、自分の言葉で伝えていこうと考えました。原ばくによって苦しみ、悲しみ続けている人が、今でもたくさんいるということ、広島でわたしが、目で見て、耳で聞いて、はだで感じたこと、そして体験したことを伝えていきたいです。そのために、まず自分から行動に移し、クラスみんな、学校みんなに知ってもらおうと思います。さらに、日本のみんな、そして世界の国々に伝えていきたいです。

力を合わせれば、核兵器はい絶できるはずです。話し合いをする時は、自分の意見ばかり言うのではなく、相手の意見をちゃんと取りいれれば、戦争は起こらないと思います。やられたらやり返すのではなく、相手の気持ちを考えることができれば、思いやりの心が生まれると思います。

二学期が始まると、運動会と宿泊学習があります。広島市長さんの「力を合わせれば」という言葉を生かしてがんばりたいと思います。力を合わせれば、どんなことでもやりとげられると思います。運動会と宿泊学習では、最後まで力を合わせて応えんしたり、はげまし合いながら、競技や登山をしたいです。

市長さんの言葉はわたしだけでなく、世界中の人たちの心も動かすはずです。この言葉を、世界の国々に伝え広めていけば、核兵器は本当にはい絶されます。そして、一日でも早く核がい絶されたことを、ひばく者に知らせたいです。